

松平町ハイキングコース

距離：約5.5km 所要時間：2時間30分

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。

常陸太田 文化課エコミュージアム推進室 (☎72-3201)

今回は水府農産物直売所に車を停めて、伝説と史跡を多く持つ松平町の散策に出発します。「松平」の地名は高い台地に松の大木が何本も植わっていたことから付けられたと言われています。台地には山入義郷が築いた松平城址があり、佐竹氏国替えの時に廃城となりましたが今でも地名に名残りが残っています。道路里親制度で地域の方が管理しているフラワーロードも素晴らしく今年国土交通大臣から表彰されました。また、現在開催中のKENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭の会場もあり多くの方が訪れています。見どころの多い松平町をぜひ訪れてみてください。

① 稲荷神社・松平城址



字名は「唐目」で松平城址の北西にあり搦手(からめて)(裏門の意)から転化したと言われている

② 白金沢石仏群



二十三夜尊と不動明王像などが集められ字名の白金沢の名は城の北側に位置し城(しろ)陰沢(かげざわ)から名づけられたと言われている

③ 茨城県北芸術祭会場

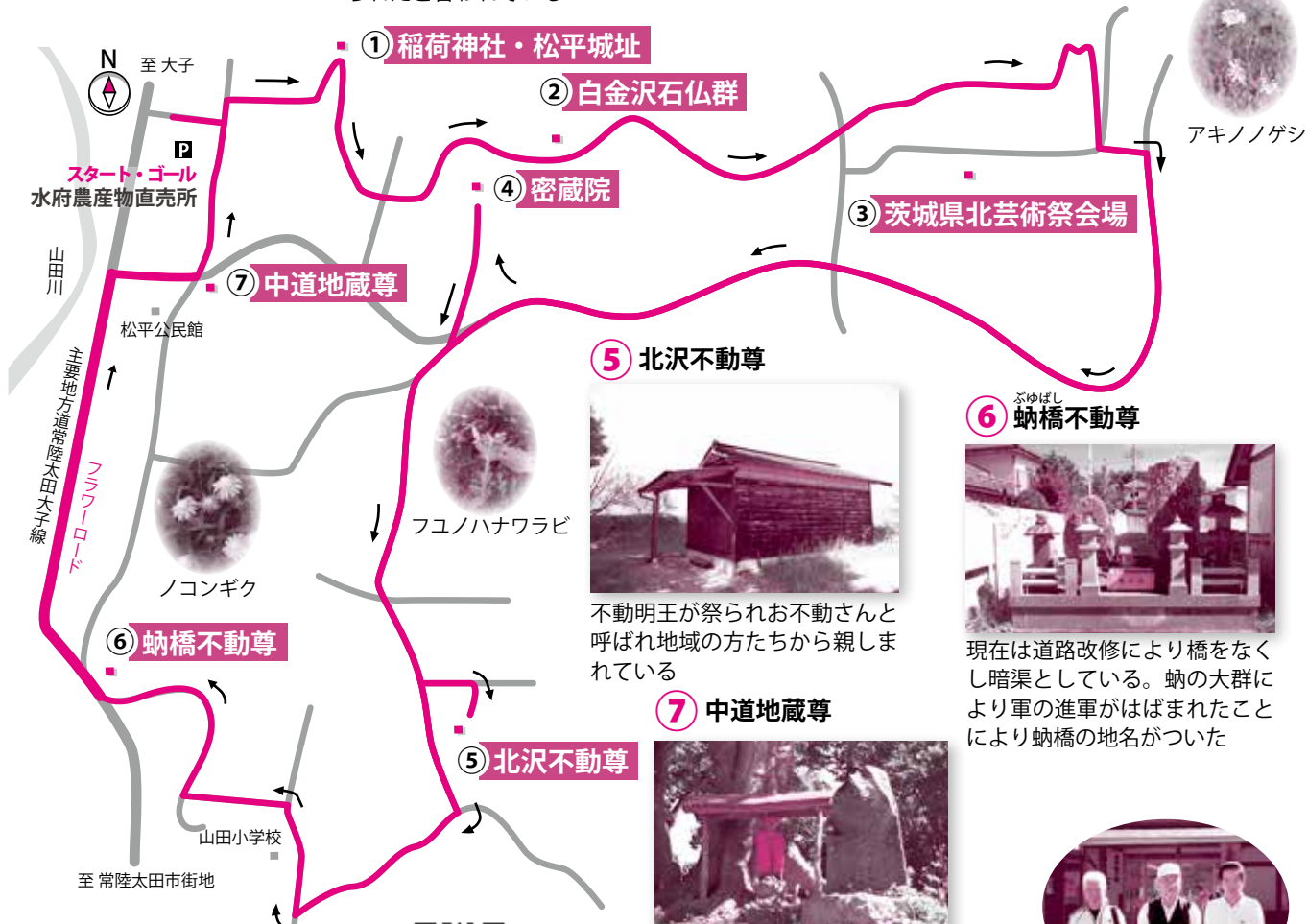


井上信太さんによるART ZOO。約250枚の顔のない生き物が描かれたパネルが展示され二次元と三次元が交錯するアート

④ 密蔵院



正式には永祿山密蔵院長松寺といふ素晴らしい庭園がある



不動明王が祭られお不動さんと呼ばれ地域の方たちから親しまれている



現在は道路改修により橋をなくし暗渠としている。蛸の大群により軍の進軍がはばまれたことにより蛸橋の地名がついた



ヒガン花の名所でもあり花の時期には大勢のカメラマンで賑わう



今回参加したガイドの方々

県北芸術祭は20日まで
詳しくはこちら →